

平成31年1月17日

在マナウス日本国総領事館

海外安全対策情報（平成30年10月～12月）

1 治安情勢及び犯罪の傾向

マナウス市における2018年10月～12月の犯罪認知件数合計は27,328件で、前年同期比-12.22%（3,803件減）となっております。一方で、2018年1月～12月までの犯罪認知件数総計は115,834件で、前年同期比+4.80%（5,310件増）と増加しております。最も身近で警戒が必要な強盗・強盗殺人・窃盗事件の1年間の発生件数合計は月平均約6,624件（約213件/1日当たり）と、非常に高い数値を保持しており、予断を許さない状況です。

2 邦人の被害事案

該当事案なし

3 邦人以外の被害事案（在留邦人の居住地区等関連のみ抜粋）

(1) 10月10日（水）19時頃、マナウス市パルキ・デズ地区ダルシー・バルガス通りに所在するアマゾナス州立大学（UEA）前のバス亭にて強盗事件が発生しました。バスを待っていた被害者（学生）は、3台のバイクに乗って突然現れた強盗グループ（拳銃所持）から金品を渡すよう要求され、犯人の要求に従い鞆を渡したものの、その後、逃走際の犯人から銃撃を受け、右腕を負傷しました（生命に関わる身体的被害はなし）。

(2) 10月22（月）午前、マナウス市アレイショ地区アンドレ・アラウージョに所在するブラジル銀行にて強盗未遂及び銃撃事件が発生しました。拳銃を所持した2人組の強盗は、振り込み手続きのために来店した被害者（現金所持）に狙いを付け金品を渡すよう要求するも、被害者が抵抗したため拳銃を発砲。被害者に命中し、その後犯人組は逃走しました（物的被害なし）。

(3) 11月7日（水）午後1時30分頃、マナウス市ノッサ・セニョーラ・ダス・グラッサス地区ジョルジ・バイルド通りに所在する語学教室（My Way Abroad）にて強盗事件が発生しました。強盗犯1名（非武装）は、上記語学学校へ侵入し、同現場に居合わせた教師や学生等から金品や携帯電話等を奪い逃走しました。

(4) 11月16日（金）午前6時40分頃、マナウス市アレイショ地区トーレス通りに所在するバス停にて強盗事件が発生しました。ナイフを所持した強盗犯1名は、

上記バス停にてバスを待っていた被害者（女性）を脅迫し、付近の草地へ連れ込み強姦。その後、携帯電話を奪い逃走しました。

（５）１１月２５日（日）１９時頃、アドリアノポリス地区マリオ・イピランガ通りに所在する救急病院（Hospital Pronto Socorro 28 de Agosto）にて、殺人未遂及び銃撃事件が発生しました。拳銃を所持した３名の犯人グループは、同日夕方頃に上記病院へ搬送され治療中であった患者への殺人を企図し院内へ侵入。同患者を発見するや否や襲撃し、逃げ回る同患者に対し計２０発におよぶ銃撃を加えました。その後、犯人グループは通報によって駆け付けた軍警察によって逮捕されました。

（６）１１月２８日（水）午後８時頃、アドリアノポリス地区マリオ・イピランガ通りに所在する産科病院（Maternidade da Mulher Dona Lindú）の駐車場にて誘拐及び車両強盗事件が発生しました。拳銃を所持した強盗犯グループ（人数不明）は、同病院に勤務している被害者（女医一名）の乗車際を狙い、共に車両へ乗り込み現場から離脱、その後市内北部で同被害者を降ろし、そのまま逃走しました。

４ テロ・爆弾事件発生状況

該当事案なし。

５ 誘拐・脅迫事件発生状況

該当事案なし。

６ 日本企業の安全に関わる諸問題

該当事案なし。

以 上